

※問と答の内容は、各議員本人が要約したものです。  
※問の下の氏名は発言議員名です。

教 育

教育施設の環境整備を

**問 小峰** 四月から東台小学校が開校した。他校との施設環境整備に格差が生じている。教育には環境整備が必要である。教育上の考えと、他校の施設整備の今後は。

**答** 教育には、環境整備は大変重要と認識しております。整備については現状を精査し、教育の向上に努めたい。

NTT社宅跡地のマンション建設に伴う教育条件の整備

**問 前原** 入居時期は当初の予定どおりなのか。

**答** 当初より一年おくれの平成二十二年十二月に入居予定となっております。

**問** 年度途中の児童増加に対して職員の増員、学級数の再編など、どのように考えているのか。

**答** 入居世帯数は、当初は三〇〇世帯。およそ三角小で五十六人、大井西中で十九人の入学を想定しています。年度途中の大幅な児童増があった場合は、県と協議する制度があります。

**問** 年度途中にクラスがバラバラになったりして、学級運営に支障を来すことがないよう、事前の配慮が必要だ。また、机・いすなどの備品は大丈夫か。

**答** 学校運営に支障がないよう準備を進めていきます。

**問** 給食センターの受け入れ体制は十分なのか。

**答** 現在の大井給食センターの調理能力で賄えます。



マンション建設で児童数増が予想される三角小学校の運動会

若い教員の過重負担の改善を

**問 新井** 若い教員の燃え尽き症候群への改善を。

**答** 教職員の健康を保持することは重要なことと考えます。特に、若い教員の支援体制を学校全体が組織体として機能するように努めます。具体的には、勤務時間の延長分を「勤務時間の割振変更簿」を活用し、振り替えて休み、教員の体調管理を図ります。

学校ファームをどう推進するのか

**問 野沢** 子どもたちが土や生き物と触れ合い、みずか

ら育てた植物を通じて環境の大切さを学ぶ場を、市はどのように推進するのか。  
**答** 学校と地域が協力して指導者を確保し、遊休農地や学校内の土地を利用して学校ファームを育成したいと考えています。

上福岡図書館の書籍の所在不明解決方法は

**問 野沢** 図書館から書籍が無断で持ち出されることに對して、その抜本的な解決方法は。

**答** 館内の巡視やレジかこの奨励、「万引きは犯罪です」の表示をしています。今後でもできるだけ予防に取り組みたい。

福 祉

国民健康保険税の引き下げを

**問 鈴木** 国保は皆保険制

具合が悪くなることもある。要件の緩和をしては。

**答** 慢性疾患のある高齢者の場合、状況に応じて申請を受理しています。また、ますます増える対象者の財源問題も含めて検討していきます。

休日急患診療所の高齢者や一般への拡大は

**問 伊藤** 休日急患診療所では、小児科の平日夜間診療を行なっている。高齢者や一般への拡大は考えられないか。

**答** 二市一町及び東入間医師会との協議が必要であり、今後の研究課題とします。

乳がん自己検診特殊手袋の配付予定は

**問 伊藤** 子どもを生み育てる女性の命を守るため「女性特有のがん検診に無料クーポン券の発行」を強く勧めてきた。検診対象者の年齢制限を補足する理由から、乳がん自己検診特殊手袋の配付も市長に要望した。配付の予定は。

**答** 「無料クーポン券」が配付されない二十歳以上の市民で女性が対象です。十月号の市報とホームページで周知し、

上福岡保健センター・大井総合支所で配付します。

父子家庭にも児童扶養手当を

**問 田村** 父子家庭にも母子家庭と同様に、児童扶養手当を創設すべきである。

**答** 県内でも三市三町が実施しています。同様に支援すると七三万円かかります。支援の必要性は認識しています。

構造改革路線と受益者負担等の考え方は

**問 塚越** 世界金融危機による未曾有の不況は、市場原理主義と新自由主義の破綻を世界中に示した。国民に我慢と犠牲を押しつけてきた構造改革路線と、受益者負担や公共サービスの市場化問題について、政府の方針を現場で推進してきた当事者として、市長はどう考えているのか。

**答** できる範囲のことは市場に任せます。公共サービスの市場化を進める必要があります。負担ができるものは負担をしていただきます。

一 般 質 問

になっている。収納率も年々低下し、二割の世帯が払えない状況だ。だれもが安心して医療にかかれるためにも、保険税を引き下げるべきだ。

**問 新井** 市独自で介護士への所得保障と研修などの支援策を。

**答** 国の交付金があるので、介護職員の賃金改善を進めていきます。独自の支援策は、介護従事者を対象に毎年研修会を開催しています。さらに、広く研修の機会が得られるよう

市内介護施設で働く介護士の待遇改善を

**問 岩崎** 介護認定基準の見直しで、軽度に変更されて介護が受けられない状況が全国的に発生した。本市ではどう対応したのか。

**答** 軽度になった人が一二人で、そのうち本人の希望で元の介護度に戻った人は九人です。

**問** 残りの三十六人の中で、新たに申請を希望する人がいる場合は受け付けすべき。

**答** 最初の希望と違うならば、再度、区分変更申請を受け付けます。

**問** 利用しやすい制度にするために、利用料の軽減等を準備基金で行なうべき。

**答** 準備基金は活用できま

緊急時連絡システムの対象者の要件緩和を

**問 伊藤** 緊急時連絡システムの対象者が、心疾患・脳疾患等の持病がある場合に限られた。高齢者の場合、急



健康器具を使つての介護予防